



まんまる新聞

No. 5

令和元年12月

発行：社会福祉法人みどの福祉会



地域貢献事業代表 丸茂ひろみ

高崎市新町333

0274-42-0111

社会福祉法人として地域の困りごとに目を向けて、制度の狭間の課題に取り組むべく試行錯誤が続いています。令和元年の7月には地域の仲間とつながり情報交換したいという想いが一致して、高崎市内で「こども食堂ネットワーク高崎」が発足しました。

また、学童クラブは専門職と連携して、「インクルーシブ教育」を目指したいと思います。幼少期からお互いを認め合う生活環境をつくるのが、共生社会の実現へとつながることでしょう。その為にも作業療法士によるコンサルテーションに取り組むことから始めています。

こども食堂ネットワーク高崎 MAP

協力団体

- ※ 高崎健康福祉大学
- ※ ボランティア・市民活動支援センター
- ※ 高崎経済大学
- ※ 学生ボランティア活動支援室
- ※ 共同生活援助ホームクラスさんせい

こども食堂ネットワーク高崎 一覧

2019.10現在

①イトコキッチン 高崎市吉井町本郷 452-2 TEL 027-387-5908 11:30-13:30 小人 無料	②かやきこども食堂 高崎市石原町 3960 TEL 027-323-3919 毎月1回 15:30-19:00 小人 無料
③こども食堂フランスコの広場 高崎市高松町 16 TEL 060-3518-1229 毎週(土) 17:00-19:00 小人 無料	④サミート子ども食堂 高崎市朝町 70-1 TEL 027-388-0231 本会主催 毎月 16:00-19:30 300円~1000円
⑤じゃんけんほん近隣大家族 高崎市鎌倉町 954-3 TEL 027-350-3191 高崎市金井瀬町 137-5 TEL 027-343-3111 毎週(土)~(日) 300円	⑥食育レストラン 晴れのひ 高崎市大八木町 168-1 TEL 027-361-1188 毎月2回(水) 14:00-17:00 16:00-19:00 小人 無料
⑦総合ケアセンター 榛名荘 高崎市下笠田町 965-1 TEL 027-374-8111 休業中	⑧ねむの木食堂 高崎市吉井町池 1151-1 TEL 027-387-7274 毎週(土) 11:00-14:00 小人 無料
⑨ふれあい 子ども食堂 高崎市上中屋町 454-1 TEL 090-6102-5088 休業中	⑩まんまる食事会 高崎市新町 333 TEL 090-4618-7026 毎月3回(金) 15:00-19:00 小人 無料
⑪みんなでごはん 高崎市下小島町 1387-3 TEL 090-5436-4531 毎週(水)~(金) 18:30~ 小人 300円	⑫ころむすこども食堂 高崎市石原町 3267-1 TEL 027-327-0124 毎週(土)~(日) 17:00-19:00 100円~300円

ボランティア募集中

「こども食堂ネットワーク高崎」

【多様な仲間たち】

- ・カフェ ・お弁当販売店
- ・NPO ・株式会社
- ・社会福祉法人 ・農園 ・大学など



上毛新聞 (R1.7.13)

岡山県発学童保育×作業療法士連携事業 学童保育×作業療法士 その1

新町かぜいるこども園の看護師と支援員で作業療法士の視点を学びました。



第1回 コンサル (R1.10.9)

2019年度 岡山県学童保育×作業療法士連携事業

～ 学童クラブが専門職と連携する ～

学童保育×作業療法士

学童クラブにおける日々の保育では様々なお子さんに関わります。より良い保育を行うためには専門職との連携が必要です。そこで、作業療法士の専門性を学ぶためにコンサルテーションを行います。

R1.10.9(水) 第1回
勝野 恵氏 (県看護協会訪問看護ステーション高崎)
小田 俊一氏 (公立藤岡総合病院)

R1.12.2(月) 第2回
15:30~17:30
小林 隆司氏 (首都大学東京)
福田 弘子氏

R2.1.27(月) 第3回
15:30~17:30
小林 隆司氏 (首都大学東京)
福田 弘子氏

※3月ごろ報告会を開催予定

お問い合わせ先
※ (福) みどの福祉会 090-4618-7026 (丸茂)
※ 新町第一小児童クラブ TEL・FAX 0274-43-1337

主催：社会福祉法人みどの福祉会
岡山県学童保育連絡協議会

【保育所等訪問支援】H24.4 創設

「児童福祉法第6条の2の2第5項に基づくサービスで、子どもにとって最善の利益を考えます。」

【国連の機関であるユネスコ】

インクルーシブ教育を「主流から外されやすい、排除されやすい子どもたちを含む全ての子どもたちの多様なニーズに対応することで、全ての子どもたちの学びが最大に引き出される教育」と定義しています。